

平成29年11月2日(木) 11:00～
京セラドーム大阪

第43回社会人野球日本選手権大会
1回戦

VS

和歌山箕島球友会

初回、先発の三宮は開幕戦独特の緊張からか先頭打者にいきなり二塁打を打たれ、バント処理のミスも続いて無死1、3塁のピンチを招く。ここで続く3番打者を三振ゲッツーに打ち取るが、4番打者にタイムリーヒットを浴び1点を先制される。

4回、先発の三宮は先頭打者にヒットを許し、その後2死2塁までこぎつけるが、ここで7番打者に四球を与えて2死1、2塁とされる。すると続く8番打者にレフトフェンス直撃のタイムリー2塁打を浴び、1点を返される。

5回からは2番手として大久保が登板、危なげない投球で7回までの3イニングを抑える。8回には5番打者のタイムリーで1点を返され、9回も2死3塁のピンチを招くが、最後はセンターフライに打ち取って試合終了。球場に駆けつけていただいた約2,800人の大応援を力に変え1回戦突破を果たした！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
和歌山箕島球友会	安打	2	0	1	2	0	0	0	2	1	8
	得点	1	0	0	1	0	0	0	1	0	3
明治安田生命	得点	0	4	1	0	0	0	0	0	X	5
	安打	0	3	3	1	1	0	2	1		11

早く追いつきたい打線は2回、死球で出た4番・増野を1塁に置き、6番・加藤がレフトへの逆転2ランホームラン！さらに7番・大野がヒットでつなぐと2死2塁から9番・新城がバックスクリーン右に飛び込む2ランホームランでさらに2点を追加、この回一挙4点を奪い逆転に成功する！

突き放したい打線は3回、2番・木田の2塁打でチャンスを作る。さらに木田は相手の隙をついた盗塁を見事に決める。2死3塁となって5番・竹内がしぶとくレフト前にタイムリーヒットを放ち1点を追加！続く6番・加藤が死球を受けて2死1、2塁とさらにチャンスを広大すると、7番・大野がレフト前ヒット、タイムリーかと思われたが相手レフトの好返球でこの回は1点どまりとなる。

なかなか追加点を奪えない打線は7回、9番・新城、1番・吉田のヒット、4番・増野の四球で2死満塁と絶好のチャンスを作るが5番・竹内がライトファールフライに倒れこの回も得点を奪えない。続く8回にもチャンスを作りながらもあと一本が出ず我慢の展開が続く。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁					
1	6	吉田	総合法人第五部	4	4	2	2					1			0.500
2	5	木田	所沢支社	4	3	1		1				1	1		0.333
3	8	宮川	上野支社	4	3	0								1	0.000
4	9	増野	川崎支社	4	2	1	1							2	0.500
5	7	竹内	町田支社	4	4	1	1				1				0.250
6	DH	加藤	八王子支社	4	3	1				1	2		1		0.333
7	3	大野	池袋支社	4	4	3	3								0.750
	R	手銭	総合法人第三部	0	0	0									#DIV/0!
	3	島田	八王子支社	0	0	0									#DIV/0!
8	2	道端	丸の内支社	3	3	0									0.000
	H	井村	東京マーケット開発部	1	0	0						1			#DIV/0!
	2	森川	横浜支社	0	0	0									#DIV/0!
9	4	新城	新宿支社	4	4	2	1			1	2				0.500
計				36	30	11	8	1	0	2	5	2	2	4	0.367

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	三宮	横浜支社		4	18	79	5	6	1	2	1	2.25
2番手	大久保	立川支社	○	5	18	85	3	6	2	1	1	1.80
計				9	36	•	8	12	3	3	2	2.00